

# 源氏日報

# 歴史講座

# 平家物語



で、時の望です。天皇は考えました。お前さんの系統を「桓武平氏」といいませんか。もう天皇家では面倒みきれんよ。黙って民間に下ってくれんか。「はあそうですか。仕方ありませんね」って、話になります。

このように、もともと皇族の方が主に経済的な理由から民間に下って、臣下の身分になることを、「臣籍降下」といいました。

「平」の字は、諸説ある中で桓武天皇が遷都した都である「平安京」からとったという説が有力です。

この「桓武平氏」のほかに始祖となった天皇によって「仁明平氏」「文徳平氏」「光孝平氏」とぜんぶで系統ありますが、「桓武平氏」が一番栄えました。

この「桓武平氏」のほかに、も始祖となった天皇によって「仁明平氏」「文徳平氏」「光孝平氏」とぜんぶで系統ありますが、「桓武平氏」が一番栄えました。

この「桓武平氏」のほかに、も始祖となった天皇によって「仁明平氏」「文徳平氏」「光孝平氏」とぜんぶで系統ありますが、「桓武平氏」が一番栄えました。

この「桓武平氏」のほかに、も始祖となった天皇によって「仁明平氏」「文徳平氏」「光孝平氏」とぜんぶで系統ありますが、「桓武平氏」が一番栄えました。

この「桓武平氏」のほかに、も始祖となった天皇によって「仁明平氏」「文徳平氏」「光孝平氏」とぜんぶで系統ありますが、「桓武平氏」が一番栄えました。

この「桓武平氏」のほかに、も始祖となった天皇によって「仁明平氏」「文徳平氏」「光孝平氏」とぜんぶで系統ありますが、「桓武平氏」が一番栄えました。

## 源氏と平氏

元は同じ根っこに繋がります。昔の天皇には、正室の他に側室の方が沢山居ました。そのため、たくさん皇子皇女が生まれることに・・・。2、3人ならともかく、時には10人20人と頑張りました。

その20人から、それぞれに10人20人生まれて、また10人20人・・・ねずみ算方式が増えていきます。このままでは日本中皇族であふれてしまいます。また、養う予算も無いです。

このように、もともと皇族の方が主に経済的な理由から民間に下って、臣下の身分になることを、「臣籍降下」といいました。

「桓武平氏」は初代平高望の時は関東に定着していましたが、高望から数えて4代目の平維衡の時に伊勢の国に下りました。

伊勢は上総にくらべたらずっと都に近いので、その地の利を活かして徐々に都に進出して官職を得て、中央政界に食い込んでいきました。

上総く伊勢 清盛の祖父正盛、父忠盛のころになると、だいぶ中央政界に入り込んでいました。

この維衡以来の伊勢の国にくだった平氏を特に伊勢平氏と呼んでいます。

また伊勢平氏のことを、中でも特に特正盛忠盛清盛の系統を「平家」といいます。

ほかの系統の平氏と区別して、特別に「平家」と言っているわけです。

京都鴨川東の「六波羅」という地域に広大な屋敷を築いて、平家全盛期を築いた、いわゆる「平家一門」というものです。

## 伊勢平氏

## 清和源氏

## 保元の乱・平治の乱

非常に入り組んだ、ごちゃごちゃした戦いです。歴史の項目の中でも受験生をなやませる問題です・・・。要は、平家はこの保元の乱、平治の乱二度の合戦に勝って、手柄を立て、破竹の勢いになり、一方の源氏は負けて、地方においやられて屈辱をなめることになった、ということ。一時期の与野党逆転のような・・・

これは「平家物語」の前の段階の話になります。

